

第2学年

生活科「レッツゴー町たんけん」～せらにしのよさをつたえよう～

① ねらい

- 自分たちが住む町を探検し、公共物などに関心をもつ。
- 自分たちの生活は、地域で生活している人や働いている人々に支えられていることを知ることができる。
- 地域に親しみや愛着をもつことで、人々と適切に接したり安全に生活したりすることができる。

② 活動内容

- ・公共施設について調べ、見学に行く。(せらにし図書館、せら夢公園、吉川郵便局)
- ・季節の生き物について調べ、虫取り体験をする。(せら夢公園)
- ・学習のまとめ(校内発表)

③ 成果と課題

- 実際に自分たちの住む地域の施設に見学に行くことで、事前学習で考えていた質問よりさらに深い質問をすることができ、児童らが主体的に考えることができた。
- 各公共施設に見学に行き、仕事内容の質問だけでなく働く人の思いについてもしっかりと質問することができ、地域の方や世羅西で働いておられる方々のおかげで、自分たちの生活がより充実していることを学ぶことができた。
- 自分たちの住む地域のすてきだと思いをまとめ、発表し合ったことで、自分たちの住む地域には、素晴らしいものがたくさんあることに気づき、愛着をもつことができた。

- せらにし図書館と同じ敷地内にあるせらにしタウンセンターも同時に見学させてもらうようお願いし、せらにしタウンセンターにある長寿ツバキについての学習も行うべきであった。長寿つばきについての事前学習を行い、実際に見ることで学習が深められる。教師は、自分たちの住む地域の施設を知るだけでなく、地域のことについてより深く知り、愛着をもつことができるような学習計画をしっかりと立てていく必要がある。

